（京濱電報）（明治卅一年五月五日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報社編輯局編纂
市區計畫街路及び公園（十一年版）
改正臺北市全圖
發行所　臺灣日日新報社商事課

本日八頁
臺灣日日新報
定價　本紙　一部五錢　一ヶ月前金壹圓參拾五錢　一ヶ月同八圓五拾錢　一ヶ年同拾四圓五拾錢　支那及支那地方各料不要
編輯兼發行人　松岡正男
印刷人　野口勝一
印刷所　臺灣日日新報社
電話　代表者　一八〇〇番　編輯用　一三一八番　一八〇五番
振替口座　臺灣一〇番
私書函　臺北二番

臺灣日日新報

本日發行

時局と對して志を言ふ

河合榮治郎

特價壹圓

知名人の戰爭觀

（知名の士數人に對し、戰爭に關する自由討論を本紙一面に掲げたるに、各名士の氏名を知るすべもなければ、よしや戰爭は好むべからざるものにもせよ、戰爭に關する自由討論は、これを掲げざるに如かずとの意味の上書あり。）

石井子爵

安達謙藏

犬養毅

尾崎行雄

床次竹二郎

永井荷風

武者小路實篤

白鳥庫吉

鈴木文治

丹羽文雄

北川冬彦

加藤勘十

杉山平助

内田百閒

鈴木彦次郎

近藤重藏

池田大伍

石川達三

丹羽文雄

尾崎士郎

島木健作

武田麟太郎

長田幹彥

祇園時代

紙と、よいは「動物香水」の好好物ある人に代時に元禄流の代時香水、に申るた調さしで沖の代時香水、に申るた調一年名の意尊ろ上湧とみ並ぶ並

特輯　陸軍軍事參議官會議

陸相と語る山岡貴一

◇原稿募集（生活体驗記）

●革命前綺談　ラツセル博士　神崎　清
●小型カメラ流行時代　佐和九郎
●法律相談（離婚の場合）　未弘嚴太郎
●玉錦・武藏山・男女ノ川・彦山光三
●街の人物評論　齋藤美夫・高山義三・川越茂

◇逝ける寺内陸相と語る山岡貴一

◇特別議會の傍聽記　（朝鮮議會開催中なるため、杉山氏の代りに加藤勘十氏の議會傍聽記を掲ぐ）　杉山平助　加藤勘十

相撲雜記

水上龜太郎

源之助の一生の一大事

作品以前の辯

◇トルストイ最後の日（手記）　アイ・オグリトヴア
◇生活と藝術　尾崎士郎
◇險ひ道と取組む　島木健作
◇生理的欲求として　丹羽文雄
◇死……福士政一
◇財界轉向錄……武田麟太郎
◇短歌（川田順・土屋文明）

女人禁制　狼

石川達三

破相剋記

近藤重藏・鈴木彦次郎

内田百閒

馬場恒吾
伊藤正徳
阿部勇
鈴木安藏

特輯　議會の表裏

革新を標榜して立つ第六十九特別議會は何處へ？　その去就に關する一大照明彈！！

死刑論

木村重一

◇渡歐第一信　武者小路實篤
◇文藝時評　正宗白鳥
◇エチオピア帝國の滅亡　横田喜三郎
◇ブリアート蒙古と外蒙古・烏居龍藏

議會制度改革論

資本主義經濟と脫稅

鈴木武雄

◇アインシュタイン激變の一面　大塚金之助
◇西歐に於ける日本研究に就いて　久松潜一
◇戰爭の社會學に就いて　堀眞琴
◇左翼萬歲のフランスの總選擧　横田喜三郎

美雄

殘春雜記

永井荷風

朝鮮婦人論

朴尚信

●書雜談　鈴木信太郎
●わが父　中條百合子
●變と質態　松枝植九郎
●巴里紀行　濱高虚子

生活の問題

太田正孝
里見弴
戸坂潤

明日發賣

婦人倶樂部六月號

大附録がついて　五十錢の大奉仕

漫畫繪本　山口黒猫衛門贈呈

大評判の八大記事

大特輯

附録大別冊　無代望贈

和洋裁　夏の新衣物

夏の家庭向き洋食全集

夏の海邊避暑地

大懸賞　フランスダイヤ入指環　三百個贈呈

三つの花束　北村小松

自殺を企てた評判の某映画女優を主人公にせる問題篇

果してモデルは誰か？　評判の女優の世にも痛ましい涙の物語！

右の外名小説名讀物滿載！！

定價五十錢（〒共）

東京小石川區雜司ヶ谷町三九　大日本雄辯會講談社

頭痛と齒痛に　ユー

キヤベツの淺い切り方の如何によつては神經痛にも大變よく效くと言つてドコの藥店も近頃盛んに賣れだした。

本舗　東京市芝區新錢座　森田製藥所

（各藥店にあります）

交換散

一錢より調製一度に　おためしください

廣告

妻黃官氏　留妹　儀病氣　療養中ノ處　藥石效ナク　五月十日　午前六時五拾分　永眠致候間　此段以テ　公告仕候也

東京市小石川區　大正十一年五月十日　黃皇夫　黃　昌　男　黃　昭　親族　黃　榮　泰　黃　添　丁　黃　添　福　黃　添　發　黃　添　進　黃　添　來　黃　添　興　黃　添　丁　黃　添　福　黃　添　發　黃　添　進　黃　添　來　黃　添　興

臺灣日日新報社出版

內地行

悠紀丸　五月下旬

大連汽船

大連行　五月十日　午後四時
大連行　六月十日　午後四時
大連行　七月十日　午後四時
大連行　八月十日　午後四時
大連行　九月十日　午後四時

辰馬汽船

門司行　五月十日　午後四時
門司行　六月十日　午後四時
門司行　七月十日　午後四時
門司行　八月十日　午後四時
門司行　九月十日　午後四時

近海郵船

吉野丸　五月十日　午後四時
大和丸　五月二十日　午後四時
大和丸　六月二十日　午後四時
大和丸　七月二十日　午後四時
大和丸　八月二十日　午後四時
大和丸　九月二十日　午後四時

大阪商船

●基隆出帆（神戸行）
門司行　瑞穗丸　五月十日　午後四時
神戸行　瑞穗丸　五月廿日　午後四時
門司行　長沙丸　五月廿日　午後四時
神戸行　長沙丸　六月一日　午後四時
門司行　瑞穗丸　六月十日　午後四時
神戸行　瑞穗丸　六月廿日　午後四時
門司行　長沙丸　六月廿日　午後四時
神戸行　長沙丸　七月一日　午後四時
門司行　瑞穗丸　七月十日　午後四時
神戸行　瑞穗丸　七月廿日　午後四時
門司行　長沙丸　七月廿日　午後四時
神戸行　長沙丸　八月一日　午後四時
門司行　瑞穗丸　八月十日　午後四時
神戸行　瑞穗丸　八月廿日　午後四時
門司行　長沙丸　八月廿日　午後四時
神戸行　長沙丸　九月一日　午後四時
門司行　瑞穗丸　九月十日　午後四時
神戸行　瑞穗丸　九月廿日　午後四時
門司行　長沙丸　九月廿日　午後四時

●基隆出帆（香港行）
香港行　廣東丸　五月十日　午後四時
香港行　廣東丸　六月十日　午後四時
香港行　廣東丸　七月十日　午後四時
香港行　廣東丸　八月十日　午後四時
香港行　廣東丸　九月十日　午後四時

●高雄出帆（門司行）
門司行　大連丸　五月廿日　午後四時
門司行　大連丸　六月廿日　午後四時
門司行　大連丸　七月廿日　午後四時
門司行　大連丸　八月廿日　午後四時
門司行　大連丸　九月廿日　午後四時

●高雄出帆（神戸行）
神戸行　高雄丸　五月廿日　午後四時
神戸行　高雄丸　六月廿日　午後四時
神戸行　高雄丸　七月廿日　午後四時
神戸行　高雄丸　八月廿日　午後四時
神戸行　高雄丸　九月廿日　午後四時

●基隆出帆（上海行）
上海行　高砂丸　五月十日　午後四時
上海行　高砂丸　六月十日　午後四時
上海行　高砂丸　七月十日　午後四時
上海行　高砂丸　八月十日　午後四時
上海行　高砂丸　九月十日　午後四時

●基隆出帆（大阪行）
大阪行　吉野丸　五月十日　午後四時
大阪行　吉野丸　六月十日　午後四時
大阪行　吉野丸　七月十日　午後四時
大阪行　吉野丸　八月十日　午後四時
大阪行　吉野丸　九月十日　午後四時

●基隆出帆（門司行）
門司行　吉野丸　五月十日　午後四時
門司行　吉野丸　六月十日　午後四時
門司行　吉野丸　七月十日　午後四時
門司行　吉野丸　八月十日　午後四時
門司行　吉野丸　九月十日　午後四時

臺灣軌道

臺灣軌道株式會社

名我書換停止

名我書換停止　自昭和拾壹年六月壹日　至同時株主名簿閉鎖

太平興業

太平興業株式會社　臺北市新富町一丁目一番地

日本郵船

●基隆出帆（神戸行）
神戸行　香取丸　五月廿日　午後四時
神戸行　香取丸　六月廿日　午後四時
神戸行　香取丸　七月廿日　午後四時
神戸行　香取丸　八月廿日　午後四時
神戸行　香取丸　九月廿日　午後四時

●基隆出帆（門司行）
門司行　香取丸　五月廿日　午後四時
門司行　香取丸　六月廿日　午後四時
門司行　香取丸　七月廿日　午後四時
門司行　香取丸　八月廿日　午後四時
門司行　香取丸　九月廿日　午後四時

會期一日間延長さる

詔書、官報號外で公布

木曾有の尨大豫算 きのふ成立を告ぐ

貴族院でも全會一致可決

三法案を通過せしむるか、將又これを見殺にして會期を延長せざるか、重大岐路に逢著した政府は三十四日午後四時四十分院内に緊急臨時閣議を開いた結果、一切を擧げて首相一任となり、廣田首相は直ちに政、民兩黨首腦と會見協議した結果、遂に會期延長に決し、直ちに會期延長に關する詔書公布を奏請した結果、左の如く一日間の會期延長に關する詔書が同日附の官報號外で公布された

詔書

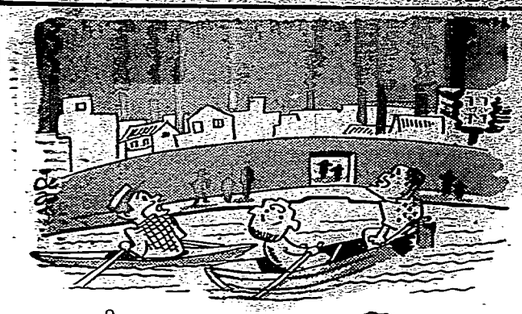
朕五月二十五日迄一日間帝國議會會期ノ延長ヲ命ス

御名御璽

昭和十一年五月二十四日

各大臣副署

【東京二十四日發】會期を延長して問題の三法案を通過せしむるか、將又これを見殺にして會期を延長せざるか、重大岐路に逢著した政府は三十四日午後四時四十分院内に緊急臨時閣議を開いた結果、一切を擧げて首相一任となり、廣田首相は直ちに政、民兩黨首腦と會見協議した結果、遂に會期延長に決し、直ちに會期延長に關する詔書公布の件、同特別會計國債金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件（昭和十年度第二豫備金支出の件）、同特別會計臨時軍事費金支出の件（昭和十年度第二豫備金支出の件）、同特別會計臨時軍事費金支出の件（昭和十年四月より同十二月に至る）、同特別會計臨時軍事費金支出の件（昭和十年四月より同十二月に至る）、同特別會計臨時軍事費金支出の件（昭和十年四月より同十二月に至る）、同特別會計國債金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件、同特別會計臨時軍事費金支出の件、同特別會計臨時軍事費



鷹華河岸の夕涼話

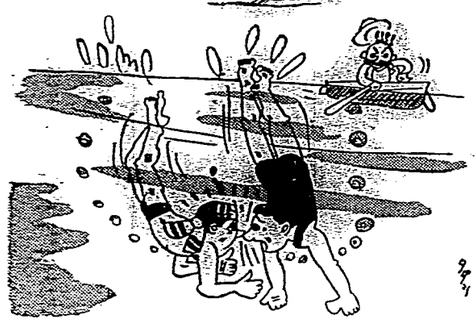
凸凹生石炭防止とか禁止とかされや越北ちやケかつたつだネ

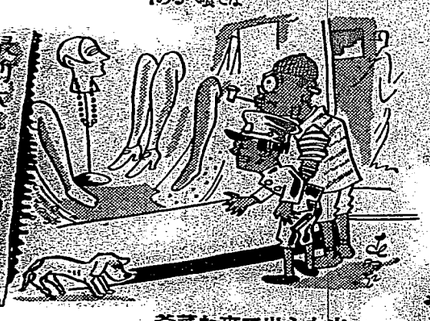
鮎　初

ん官をけ/されそ　アま』

『のろ〳〵喰でな

(圖一幸村春)



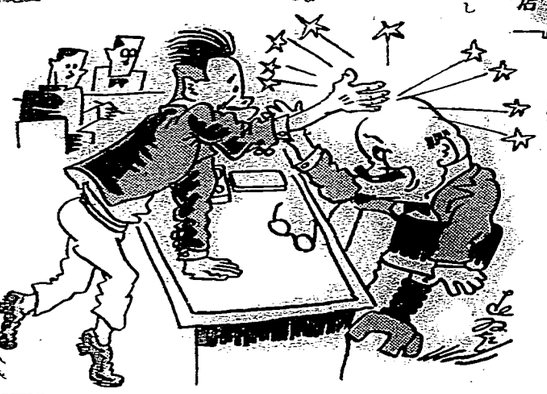


新大陸打ち合ひ劇

西　ただし　画

海て借金取氏に會つて

「マヘッ・メタイコ」「ゴボ〳〵君ゃ同數か」



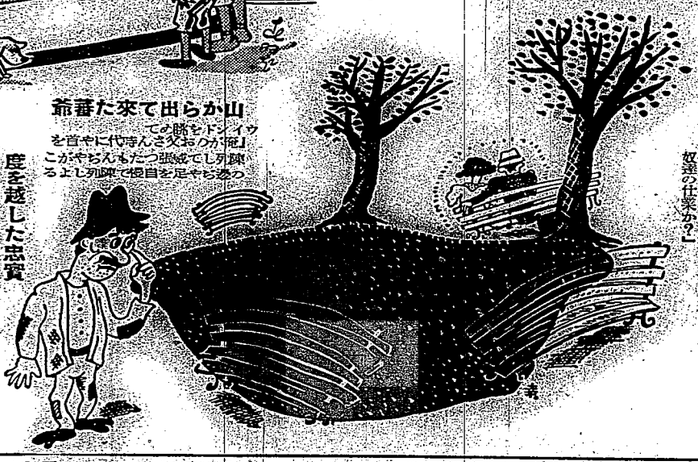
度を越した忠實

「店員計長との書らくその儘でヂッとしてゐて下さい」

エッヤッピシヤツ

計長これ怪しからん何にをする失敬な

計員只今計長どのの頭に蚊が血を吸つて居ましたので……



靠番た來て出らか山

ての勝をドンイヴを首やに代持んさ父おつが俺」

こがやちんもたつ張統でし列跡るよし列際で但目を足やら盗の

ベンチ異變

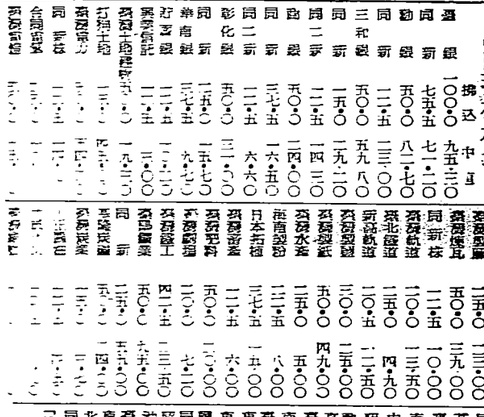
ルンペン「優等の寢床が出來て難心地が悪いと思つたら彼奴等の仕業か？」

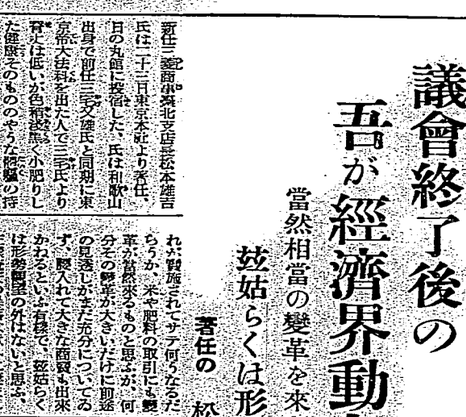
りあムズイ田廣もに處此

『上るめ始くし新と君は僕。上ノ新一敢無も御何』

術　戰

『上いゝが分るでつ御ご才出け宮。上だ目駄やちつ買。今』





議會終了後の 吾が經濟界動向

當然相當の變革を來さうが 玆姑らくは形勢を觀望

著任の　松本三菱支店長

新任　記者団に對し北支店長松本謙吉氏は二十三日東京を立ち、廿日の丸船に搭乗した、氏は利歌山出身で明治三年父雄氏と同期に東京帝大法科を出た人で三年氏より若くは低いが色黒く小肥りした體格のものやうな感覺の持主である、曾て日銀にゐた小倉和市君に似タイプと云つた感じがあり初對面の感到にも知すなさがホノ見える、松本氏は二十四日朝旅行で次の如く所感を語つた

私は今般新に滿洲、支那を含む佛國の三菱株式會社に十二年のまた、獨逸のベルリンには獨國、三菱株式會社があり、佛國巴里には佛國、三菱株式會社があつて本店と連絡しつゝ支店を有機的に組織の下に對日本及外國の貿易に專してゐる會社である昨年十月東京へ歸朝の際は約一箇月滯在北支店へ參つた次第である、昨秋關の際には相當丸で基隆、香港廻つて基隆市街には見物しました、滿蒙視察は二回目で關東軍司令部經濟調査班にゐた事を知つてゐるが

今度の特別滿蒙と何やら無理に切り抜けた感なき重置法令が出ることになつた、それが實現されてゐるが馬場藏相は過般の議會に於て

現在貯蓄銀行法に於ては或程度まで有價證券を持つと云ふ樣な事が規定してある、かゝる事は將來必要があれば改正を加へてもつと國債を條件つと云ふ樣な事にして行く積りであることを前言明してゐる、

赤字公債の增額に對しこれが消化については各方面に種々議論されてゐるが馬場藏相は過般の議會に於て一ケ年約十億圓の公債消化に對しては

一、二兩日の兩日は銀行の定期預金「何ベーセント」は公債に投ずべしと云ふ樣な事が起つて來るかも分らない、さう云ふ場合に於ては國の必要上やつても差支ない

と思ふ

と明し今後の公債增額について各種金融機關に强制的に公債を引受けさせるが如き事は絶對にない

と云ふ樣な事を言明してゐるが民間金融機關に於ては藏相の意圖が未だ徹底に到つて明らかでないので何等の意思表示には行はないものの大體强制的に公債を消化させんとするのは金融緩和を阻害する事となると反對意見をもつてゐる模樣である

赤字公債の 强制消化を計畫

藏相の意向表明に 民間側では反對

農林省の馬政局 愈々六月から開設

臺灣、朝鮮、樺太でも 增殖計畫の緒に就く

農林省では昭和十一年度より四十年度まで三十ケ年間に亘る馬政第二次計畫に關する十一年度施設費追加豫算百二十七萬二千圓の成立を見次第、早くも專業開始の準備に着手しつゝあるが、この豫算成立と共に農林省局として馬政局が獨立することとなるので、これが實現其の他關目に亘つて

大體の方針は、馬產奬生獎勵と馬政調、種馬育成調、種馬調の四調とし、これに關係各機關の調、査研究、改良と云ふ樣な

右馬政局の　店開きによつて、早速開始される事業は地域的に按排別表馬の配置に立つ

(イ)馬の育成の行はれ政府繁殖の種牡馬增加の爲

(ロ)種馬所の增設が至急決定されることになつてゐる、種馬所は現在全國に十ケ所あるが

(ハ)種馬所に增加するもので候補地は東北に一ケ所、栃木縣に一ケ所とならう

(ニ)種馬利用增進の爲、道府縣に專任技術員を設置する

(ホ)畜產經濟調查開始

等に大いて、種馬所の繁殖奬勵、馬の育成調整の指導奬勵、牧野の改良奬勵の調査料增進の奬勵、馬の衛生施設の擴充、種馬の統制等が著々進められることとなつてゐる

更に朝鮮に　於ても十一年度より十八ケ年の期間に於て改良馬四萬頭を目標とする增殖、養蠶は十一萬四百目標の增殖、極太では十一年度より十ケ年間に三百頭目標の增殖が、それん展開し、漸次、これが呼應して改良增殖が行はれることとなるが、これ等の種牡牝馬は官有地馬產地から拂下されるものであるから全國產地の經濟は著しく活況を呈するものと期待されてゐる

海外經濟電報

外國金塊相場

倫敦現物　三五弗

外國銀塊相場

倫敦現物　一〇片一六分一
同　先物　一〇片一六分一
紐育現物　休み

外國爲替相場

紐育米日爲替　二九弗一九仙
同米英クロス　四弗九七仙八分七
倫敦英日爲替　一弗〇一片一六分一

紐育株式

スチール株　五八弗四分一
アナコンダ株　二四弗八分

外國棉花平均相場

米梱　一四磅四一　印梱　八磅安

シカゴ小麥

五月限　九二仙八分三
七月限　八九仙四分一
九月限　八四仙四分一
玖馬砂糖
實際　二仙八二
爪哇砂糖
直取　六盾〇〇仙四分一
五月限　六盾〇〇仙四分一
六月限　六盾〇〇仙四分一
七月限　六盾〇〇仙四分一
八月限　六盾〇〇仙四分一

島内契約の 生命保險事業

八十八萬九千二百件 二億七千五百八十八萬圓

昨年同月に比すれば四萬二千七百七件、五千三百萬六千三百四十三圓の增加を示した、本月末に於ける各社の契約高を示せば次の如し(單位千圓)

千代田	一、三〇〇	八九〇	四〇〇
帝國	一、三〇〇	八九〇	四〇〇
明治	三、三〇〇	二、三〇〇	一、〇〇〇
日本	三、三〇〇	二、三〇〇	一、〇〇〇
第一	二、六〇〇	一、八〇〇	八〇〇
高國徵兵	九、六〇〇	六、六〇〇	三、〇〇〇
安田	八、六〇〇	五、九〇〇	二、七〇〇
日華	六、六〇〇	四、五〇〇	二、〇〇〇
三井	六、〇〇〇	四、一〇〇	一、九〇〇
日清	六、〇〇〇	四、一〇〇	一、九〇〇
太平	五、六〇〇	三、九〇〇	一、八〇〇
野村	四、六〇〇	三、二〇〇	一、五〇〇
東洋	四、六〇〇	三、二〇〇	一、五〇〇
大同	四、二〇〇	二、九〇〇	一、三〇〇
常盤	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
住友	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
同 新	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
愛國	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
第百	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
第百徵兵	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
第百新	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
同 徵兵	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
同 新	三、八〇〇	二、六〇〇	一、二〇〇
同

南海の虹

(2)

原作 北村小松
脚色 林房雄
上演 小林恒秀
畫

その前夜（二）

「姉さんは何か、あに遠にかくしてゐる事があるのよ、きっと…」

（君子が、清の片腕と言ふの腕に組みながら姉に向つて云ふのをチラリと見た。）

「そんな事はありません」

姉は顔をさされた心を隠ひかせながら冗談に笑ひながら君子の言葉を否定した。

「あんな事云つてるわ。この頃ちつとも来へもいらつしやらないし、今日だつて、あたしの方から誘はなきや、誘つてもくれないとだつたらよ」

「だつて、そりや…」

「おい〳〵…こんな所で痴話喧嘩しちやまつまん。さア向ふへ行つて聞かう」

（君子の父は笑ひながら大きな手でニ人を前の方へ押やる様な格好をしたが、丁度その時だつたのボーイがガヤ〳〵と云つて来て君子の父に電話に頼まれてゐるのを告げた。

「誰？」

「いいえ…良夫なんかぢやありません」

「だから、本当に言さんたら、この頃、課長が酷よ。…あたしの事嫌つてるの？」

「怒るわけがないぢやありませんか」

清が一寸苦笑した。

「ふゝ？　そんならいいけど、あたしこの頃あんな手紙上げたんぢやつてるのかと思つたわ」

「そんな事はありません。どうぞあなたは変れてなんだから…」

「まあ、づるいわ…どうせさうよ、あたしなんかは…」

「おこしないで、そんな事大きな声でふの聞えまつす」

（事実、二人の様に清が君子を宥した頃の方からは聞きたつ様な格好をしてゐるのが流れて来る。

「でも、あれだけは気変れわらないでね、きつと…それだのにあたしには…」

「コツポッチも変つてくだらない。信じッ…」

「君子、話に夢中になつて駅から一つ前の西洋人にぶつつかりさうになつた君子を、良夫のかばりにうそつて引き止めた。

午後の部

【二・二五】正午の時報（東京）【一・〇〇】放送局報告（東京）【一・〇五】株式市況（東京）【一・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【一・二〇】ニュース（東京）【一・三〇】ラヂオ・ドラマ（東京）【一・四〇】名曲レコード（東京）【二・〇〇】子供の時間（東京）【二・三〇】講演（東京）【三・〇〇】ニュース（東京）【三・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【三・二〇】ラヂオ・ドラマ（東京）【三・三〇】ニュース（東京）【三・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【三・五〇】ニュース（東京）【四・〇〇】子供の時間（東京）【四・三〇】ニュース（東京）【四・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【四・五〇】ニュース（東京）【五・〇〇】子供の時間（東京）【五・三〇】ニュース（東京）【五・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【五・五〇】ニュース（東京）【六・〇〇】子供の時間（東京）【六・三〇】講演（東京）【六・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【七・〇〇】ラヂオ・ドラマ（東京）【七・三〇】ニュース（東京）【七・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【八・〇〇】時報（東京）【八・〇一】新内（豊澤のつ）鶴賀若狭掾（東京）【八・三〇】ニュース（東京）【八・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【九・〇〇】時報（東京）【九・〇一】民謡（東京）【九・三〇】ニュース（東京）【九・四〇】ラヂオ・サービス（東京）【十・〇〇】ニュース（東京）【十・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【十・二〇】ニュース（東京）【十・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【十・四〇】ニュース（東京）【十・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【十一・〇〇】ニュース（東京）【十一・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【十一・二〇】ニュース（東京）【十一・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【十一・四〇】ニュース（東京）【十一・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【十二・〇〇】ニュース（東京）【十二・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【十二・二〇】ニュース（東京）【十二・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【十二・四〇】ニュース（東京）【十二・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【一・〇〇】ニュース（東京）【一・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【一・二〇】ニュース（東京）【一・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【一・四〇】ニュース（東京）【一・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【二・〇〇】ニュース（東京）【二・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【二・二〇】ニュース（東京）【二・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【二・四〇】ニュース（東京）【二・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【三・〇〇】ニュース（東京）【三・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【三・二〇】ニュース（東京）【三・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【三・四〇】ニュース（東京）【三・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【四・〇〇】ニュース（東京）【四・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【四・二〇】ニュース（東京）【四・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【四・四〇】ニュース（東京）【四・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【五・〇〇】ニュース（東京）【五・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【五・二〇】ニュース（東京）【五・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【五・四〇】ニュース（東京）【五・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【六・〇〇】ニュース（東京）【六・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【六・二〇】ニュース（東京）【六・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【六・四〇】ニュース（東京）【六・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【七・〇〇】ニュース（東京）【七・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【七・二〇】ニュース（東京）【七・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【七・四〇】ニュース（東京）【七・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【八・〇〇】ニュース（東京）【八・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【八・二〇】ニュース（東京）【八・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【八・四〇】ニュース（東京）【八・五〇】ラヂオ・サービス（東京）【九・〇〇】ニュース（東京）【九・一〇】ラヂオ・サービス（東京）【九・二〇】ニュース（東京）【九・三〇】ラヂオ・サービス（東京）【九・四〇】ニュース（東京）【九・五

彰化商業專修生ら 校長の排斥を企つ

裏切り生徒の投書で事件を知り 學校當局大に狼狽

【彰化電話】彰化商業專修學校は昨年度に於て二、三年生が合同して同校校長田邊民振氏排斥運動を企て二十五日午前八時を期し市内數箇所に集合同盟休校を決行する申合をなしたが事前に於て同校教諭の一部に之が計畫を洩らしたので學校當局に右の計畫を報告せる投書が數人から折柄校長田邊氏は午前十一時九分發列車で出張不在なので學校當局は取敢ず同校教諭を招集して對策を協議した結果同校生徒の計畫は全く根も葉もない流言に過ぎないとの結論に達し午後一時から授業を開始したが生徒は平常の半數にも達せず殆んど授業にならなかつた

【彰化電話】彰化商業專修學校は昨年度に於て二、三年生が合同して同校校長田邊民振氏排斥運動を企て二十五日午前八時を期し市内數箇所に集合同盟休校を決行する申合をなしたが事前に於て同校教諭の一部に之が計畫を洩らしたので學校當局に右の計畫を報告せる投書が數人から折柄校長田邊氏は午前十一時九分發列車で出張不在なので學校當局は取敢ず同校教諭を招集して對策を協議した結果同校生徒の計畫は全く根も葉もない流言に過ぎないとの結論に達し午後一時から授業を開始したが生徒は平常の半數にも達せず殆んど授業にならなかつた

俸給日に教員室へ 女給風の怪げな女

生徒側の不平の數々

【彰化電話】生徒側の不平の數々を綜合すれば大體次の如くである

一、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

二、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

三、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

四、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

五、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

六、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

七、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

八、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

九、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

十、修學旅行に際し校長が生徒に對し一人當り金八圓の割合を以て積立金を強要した

會計上に疚しい ことはない

はあるまいかと憶測されて居り校長は昨夜も遅くまで校長室に於て會計上に疚しい點はない旨を生徒に説明したが生徒は容易に納得せず今朝も亦校門前に集合して騒いだので校長は警察當局に應援を求めたが生徒は平常の半數にも達せず殆んど授業にならなかつた

移民「榮村」の最初の花嫁さん（談話してゐるところ）

選抜された青少年 99名の國語演習會

山の人たちとは思はれぬ 立派に國語を操る

【霧中電話】霧中州では國語の試みである蕃族の國語演習會は二十四日午前九時より新竹小學校講堂に於て開會のプログラムに從ひ州下三民族中より選抜された青少年男女九十九名が參加するの外一般觀覽者多數參集し午前九時半より開會の辭に次いで各種の演習を行ひ午後四時半閉會したが參加者は何れも日頃の訓練宜しきを得て國語の發音と云ひ話の内容と云ひ殆んど内地人と異る所なく實に驚くべきものがあつた

口論のすゑ 散々に殴打

【霧中電話】二十三日午後一時頃

艦隊逐隊新港に向ふ

【新竹二十四日發】二十三日霧東

二萬圓を投じ 温泉を施設

【花蓮港電話】花蓮港廳下には溫泉數箇所あるが何れも花蓮港街から十數里の山奥にあり交通不便にして風呂設備も不完全なので一般人士は入浴に困難を感じ居たるが今回廳當局に於ては之等溫泉の利用を圖る爲め二萬圓を投じ溫泉を施設することゝなつた

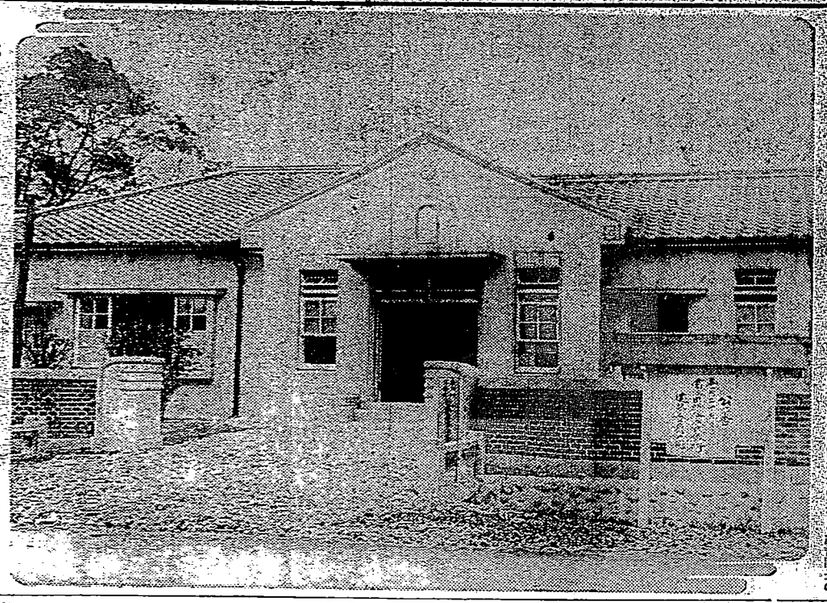
臺灣刀で女の 腹部に一撃

原因は痴情か

【霧中電話】二十三日夜十一時頃霧中市錦町六の二同業氏孫（二）は市内同町三の物の醫業柳田病院前街路に於て何者かに腹部を刺され重傷を負ひ同病院に入院治療中であるが同人は平素より女關係に關し種々の噂ある人物なるが今回の事件も痴情關係からやられたものと見られ目下警察當局に於て犯人の捜査中である

移民「榮村」の最初の花嫁さん（談話してゐるところ）

新裝成つた派出所（臺北州宜蘭郡壯二派出所）



三業分立の 延期方を陳情

高雄檢番 代表者上京

【高雄電話】高雄檢番では既報の如く近く當局に對し三業分立實施の延期方を陳情する事になつたが之に伴ひ檢番關係の藝妓及び花代の取下げ等につき過日打合を遂げたる結果大體意見の一致を見たので六月初旬總會を開催し之が對策を協議する筈なるが右總會に於ては三業分立の延期を求めた上當局の善處方を陳情する事に決定した

濁水溪人道の 架橋期成同盟會

二十四日西螺街女子校ノ 盛大に開催

【斗六電話】濁水溪人道の架橋期成同盟會は二十四日午後一時より西螺街女子校に於て開催、參加者は各地より約二千名に達し盛況を呈したが午後三時より同校講堂に於て發會式を擧げ左の如き決議を爲し午後四時散會した

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

一、濁水溪人道の架橋を速に實現せしむること

市井郡守會議 終了す

【臺中電話】臺中州市井郡守會議は前日に引續き二十四日

湖口公學校の 卅周年祝賀

盛大に行はる

【新竹電話】新竹郡湖口公學校は昨秋二十周年記念祝賀式は二十四日午前八時半同校に於て擧行されたが德水郡守兼郡長、郡下街庄長、學校長、各地方官民多數參列式後學藝會を開催午後一時終了したが同夜は記念祝賀會を開催したが同地方始まつて以來の賑かさを呈した

屏東郷軍分會總會を開く

【屏東電話】屏東在鄉軍人分會總會に二十四日講堂に於て、下重飛行隊長、眞島飛行隊長中佐その他在鄉軍人多數參列の下に開催した先づ總裁宮殿下の御眞影に對し最敬禮を爲したる後、會長代理として、下重飛行隊長より總會の開會を宣言し、次で會長として、眞島飛行隊長中佐より會務報告があつて、次で會計報告があつて、次で會計報告があつて、次で會計

若い男女の臺灣辯

學校も家庭も協力して正しい言葉の使用に導け

高雄　頑忍

例題を挙くるの煩ひは、それ自體むしろ立ち至らしめた教育と學校とに不申の事柄でもあるが、家庭たちからが、主たらずながら出來得るかぎりの事柄でもあるからが、主たらずながら出來得るかぎりの事柄でもあるからが、主たらずながら出來得るかぎりの事柄でもある

汕頭の稅關吏が邦人商品を抑留

申告書なきを理由に五割の課稅を要求

對岸に排日底流

寄港の乘客にこの厄は意外

甚しい侮日中央で問題にする

五味道藏氏憤慨談

氣の毒だが止むを得ぬ

私の方には手落はない

廣東丸船長談

臺北辯護士會總會

新會則審議前に退場騷ぎ

廿四日法院で開催

原案と反對案

理想と實際論の抗爭

本島の一女性が女辯護士を志願

"きつと落第だ"と恥しさう

雄々しい女性群の變種

七百名の匪團炭礦を襲撃

日滿軍と激戰中

搭乘者七名は殉職

遺骨の到著するを俟つて館山で海軍合同葬

酒井侍從武官

きのふ市内巡視

抑留は不可解

督府外事課當局談

夜間飛行訓練中二機が行方不明

各務原から所澤へ飛行中箱根附近の濃霧で

奇拔な行列が市中を練り廻る

日曜と快晴に惠まれ市中は終日大賑ひ

驅逐艦

新造發花蓮港へ

けふの餘興

進(上)と新公園の雜否(下)

イルズ孃重傷

大相撲

千秋樂勝負

高雄團勝つ

神經衰弱　頭重　自覺疲勞　不眠症　動悸亢進　胃腸障害　神經痛　痔疾　其ノ他慢性病
臺灣山下紅療院
臺北市本町四丁目七ノ二
電話(三)一四〇番
(前八時～後一時)

連日滿員御禮
日活提供國泰映畫製作第五回超大作
超一流豪華スター總出演
一眞夏の夜の夢
愈々本日限り(絕對日延べなし)
今からでも遲くない！
貴方が永遠の話草に再び來らぬ今日一日の擴會を逸し給はず奮つて御鑑賞あらんことを……
大世界
航程三萬浬赤道越えて
廿七日封切！
日活提供國泰映畫製作第五回超大作
超一流豪華スター總出演
一眞夏の夜の夢
愈々本日限り(絕對日延べなし)
今からでも遲くない！
貴方が永遠の話草に再び來らぬ今日一日の擴會を逸し給はず奮つて御鑑賞あらんことを……
大世界
航程三萬浬赤道越えて
廿七日封切！
連日滿員御禮
日活提供國泰映畫製作第五回超大作
超一流豪華スター總出演
一眞夏の夜の夢
愈々本日限り(絕對日延べなし)
今からでも遲くない！
貴方が永遠の話草に再び來らぬ今日一日の擴會を逸し給はず奮つて御鑑賞あらんことを……
大世界
航程三萬浬赤道越えて
廿七日封切！
臺灣山下紅療院
臺北市本町四丁目七ノ二
電話(三)一四〇番
(前八時～後一時)
神經衰弱　頭重　自覺疲勞　不眠症　動悸亢進　胃腸障害　神經痛　痔疾　其ノ他慢性病

貴院修正臺拓案
政民兩黨決尊院議
照舊修正案再行修正

二十日東京電。政友會政務調查會は去二十三日午後八時より在院内に開代議士會を開き貴族院再修正の妥協拓殖株式會社法案に關し貴族院議院時、黨所論態度慎重協議。決定衆議院再修正再行修正。又民政黨幹部意向。認今更已無再變更之理由。爲是民政兩黨、衆議院議決尊重院議以臨議會云云。

兩院協議會
貴院委員
力避不成立

二十四日東京電。拓殖株式會社法案。兩院協議會は二十四日午後一時より貴族院第一委員室に開かれ兩院より各十名の委員出席、二十四日午前開協議。決定極力避案之不成立。擬與衆議院折衝云。

政友在院内
開總務會
議不穩文書案

二十四日東京電。政友會は二十三日午後十時、在院内に開衆參兩總務會、島田農相、全總務並松野幹事長等出席。對不穩文書取締法案就決定態度。慎重協議。首相島田農相謂政府希望未案通過。故黨亦須坐決定態度。乃傳政府之意向次各總務。謂現在議會會期有絕對反對論。及修正。至于顧事目的達成之時附期限使其通過論。有審議之必要。故黨亦須坐決定態度。然

元帥ツ
CBの雪辱成る
山田殊勳の快打
九回裏專貢の内野守備破綻

CB 000001000AA
臺灣 001000000113

CB 0000010000AA
臺灣 0010000000113

第一回戰は二回表CBの攻撃に入つて一番遊撃手一河は惡送球で出塁、二番投手山田は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番中堅手川口は一塁ゴロ、五番一塁手石井は三振、六番右翼手川口は一塁ゴロ、七番二塁手村上は三振、八番左翼手岩崎は三振、九番遊撃手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

臺灣は二回裏、一番遊撃手一河は一塁ゴロ、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、八番投手山田は三振、九番遊撃手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第三回表CBの攻撃は二番遊撃手一河が惡送球で出塁、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第三回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第四回表CBの攻撃は一番遊撃手一河が中前安打で出塁、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第四回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第五回表CBの攻撃は一番遊撃手一河が中前安打で出塁、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第五回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第六回表CBの攻撃は一番遊撃手一河が中前安打で出塁、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第六回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第七回表CBの攻撃は一番遊撃手一河が中前安打で出塁、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

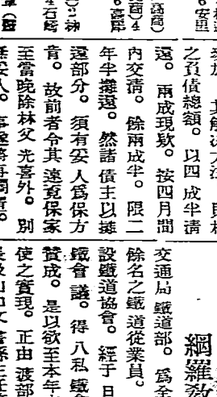
第七回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第八回表CBの攻撃は一番遊撃手一河が中前安打で出塁、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第八回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第九回表CBの攻撃は一番遊撃手一河が中前安打で出塁、二番中堅手川口は一塁ゴロ、三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。

第九回裏臺灣は二番中堅手川口が一塁線を破る二塁打を放つて出た。三番捕手岩崎は三振、四番一塁手石井は三振、五番左翼手川口は一塁ゴロ、六番右翼手村上は三振、七番二塁手一河は一塁ゴロ、三者凡退。



「大關以上」

CBの先發投手山田は、臺灣の打者を完全に抑へ、一安打も與へず、一人の走者も出さなかつたが、九回裏臺灣の内野守備の破綻から、六回裏CBは中堅安打に出た代打の飯沼が盜塁をし、二番ピーアンドラン、三番ニ塁ゴロで三塁に進み、四番投手山田が敬遠で一塁に出たため、滿塁となつた。次の五番左翼手川口は一塁ゴロに打ち取られ早くも二死をマークしたが、次打者一河は惡送球で出塁、二死滿塁となつたが、六回裏CBは中堅安打に出た代打の飯沼が盜塁をし、二番ピーアンドラン、三番ニ塁ゴロで三塁に進み、四番投手山田が敬遠で一塁に出たため、滿塁となつた。